



ゆうな

2008年10月敬老号
(No.11)

特別養護老人ホーム大名

〒903-0802 沖縄県那覇市首里大名町1丁目43番地2

特別養護老人ホーム谷茶の丘・雅

〒904-0412 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919番地7



目次

2・3ページ：敬老月間の取り組み

4・5ページ：特集：栄養ケア・三年をふりかえつ
て チームケアから見えてきたもの

6ページ：むらあしひ～「大名むらあしひ」

7ページ：トピックス

・なはサマーボランティア

・一年間ボランティア 中間報告

・前兼久ハーリー大会 女子チーム
3位入賞

6・7ページ：5月から9月までの主な行事

8ページ：事業所紹介「居宅介護支援事業所」

社会福祉法人ゆうなの会

敬老月間の取り組み



100歳以上の方々が舞台に上がり、家族から祝福される

敬老会、トーカチ・カジマヤー合同祝い

**日ごろの感謝を
形に変えて**

谷茶の丘・雅、大名の両施設では開所時（谷茶の丘・雅、昭和五十四年開所）から敬老月間の九月に「敬老会」十月に「トーカチ・カジマヤー合同祝い」を開催しています。

祝い、子や孫たちの余興で盛り上がりを見せてています。

また、トーカチ・カジマヤー合同祝いでは九八歳のカジマヤーを迎えた方が地域をパレードし、長寿にあやかろうと多くの方々が、沿道に出ていらして祝福していただいています。

実施、百歳以上の方々の長寿を



カジマヤーパレードでは、多くの方々から祝福を受けています



プロ顔負けの余興で、会を盛り上げる
家族の皆さん

**地域に支えられ、
自分らしい暮らし**



毎年の訪問を楽しみにしている方も多い

首里地区では、地域のお年寄りを地域住民で支えようとする様々な取り組みをしていますが、大名地域福祉推進会・老人ホーム大名では昭和五七年から敬老月間に一人暮らしのお年寄りの訪問を実施。敬老の日を祝う事が少ない人暮らしの方々を訪問し、敬老の日を祝い記念品を差し上げています。思いがけない訪問に涙ぐむ方もいますが、自分が地域の一員である事を実感したという、感謝の言葉を頂くこともあります。

谷茶の丘・雅 夏祭り・大名まつり

地域との協同で開催

両施設の祭りは、谷茶の丘・雅夏祭りが昭和五十二年、大名まつりが昭和五十五年から実施。当初は施設入所の皆さんに祭りを楽しんでもらおうと開催しましたが、回を重ねる毎に大勢の地域の皆さんに参加して、現在は地域の祭りとなっています。

特に、大名まつりは、祭りの二週間前から地域の方々の皆さんとやぐらを設置、祭り当番は、ボランティア・中学生の皆さんのが会場整備から出店での販売を担当、祭りの翌日は朝から



地域の方々も参加し、大賑わいの大名まつり



東南植物楽園で大はしゃぎの参加者の皆さん

敬老ピクニック

タクシーでピクニック

敬老デークニッケは、昭和五十五年に沖縄県個人タクシー事業協同組合首里支部の皆さんのが、ホームに入所しているお年寄りやデイサービスのお年寄りを観光地等に案内し、楽しむひと時を過ごしてもらいたいと開催し、今年で八回目を迎えました。

ピクニック当日は四十台近くのタクシーと、ホーム・デイサービス・地域のお年寄り100名程が参加。

プロのドライバーの運転で快適なドライブを楽しみ、普段はなかなか行く事のない観光地でのひと時は、修学旅行をしている気分と、毎年の参加を楽しみにしています。

ヤギ汁で、疲労回復!

敬老月間慰労会

九・十月の敬老月間で、様々な行事の実施に、地域の方々・ボランティア・職員の協力があつた事に感謝し慰労会を実施しています。

老人ホーム大名の駐車場は特設会場変身し、延べ一五〇名の方が参加。ヤギ汁やバー・ベキュー等を召し上がりながら、敬老月間の反省?や労をねぎらっています。



美味しいご馳走とビールに会話を弾む参加者の皆さん

の展開していく事が求められ
るようになりました。施設で
の栄養ケアは、集団から個々へ、
物から人へのアプローチに大
きく方向転換しました。
そこで、特別養護老人ホー
ム大名給食サービス課でも個
別の栄養ケアを効果的に進め
る為にさまざまな取り組みを行
いました。

七年十月の介護保険法の改正により利用者様の食費が自己負担となりそれに伴い、栄養ケア・マネジメントが導入され、栄養マネジメント加算が新設されました。

これから施設給食は、美味し給食を提供する事はもちろん、提供した食事がきちんと食べられたのか、食べられていなければ何が原因で食べられなかつたのか、その時の栄養障害のリスクはどの程度なのかななど、個別の栄養ケアを展開していく事が求められ

栄養グラン
三年を
ふりかえって

見

老人介護大名管理栄養士 濑田和枝

「具体的な取り組み」

常食と減塩の二種類でしたが、現在ではカロリー・コントロール食などが加わり六種提供中です。

【食事形態の変化】

3年前  現在

- ①常食
- ②減塩食
- ③カロリー・コントロール食
(糖尿病・貧血・高脂肪血症)
- ④蛋白制限
- ⑤ハーフ食
- ⑥その他 (急性膀胱炎など)

の工夫
食事形態・提供・使用器具

【食事形態(2)】

3年前



現在

- ①ご飯
- ②アチビー（軟飯）
- ③全粥
- ④粥ベースト
- ⑤サンド
- ⑥玄米
- ⑦硬ジューシー（炊き込みご飯）
- ⑧ボロボロジューシー（ぞうすい）
- ⑨おにぎりハーフ（塩おにぎりとジューシー）
- ⑩おにぎり
- ⑪ウムニー（藤摩芋でのんがく）
- ⑫草子パン
- ⑬玄米
- ⑭マンナンライス
- ⑮トースト
- ⑯ふかし芋

【食事形態(4)】

3年前	現在
乳製品の種類 （又、代替品）	乳製品の種類（又、代替品）
①酪農牛乳	①酪農牛乳
②コーヒー牛乳	②無脂肪牛乳
③コーヒー牛乳 (オリゴ糖入り)	③コーヒー牛乳 ④コーヒー牛乳（オリゴ糖入り）
	⑤食べるヨーグルトA
	⑥食べるヨーグルトB
	⑦栄養補助食品C
	⑧栄養補助食D
	⑨栄養補助食E

【食事形態(3)】

3年前	現在
副菜	副菜
①普通	①普通
②軟菜	②軟菜
③キザミ	③キザミ
④ミキサー	④ミキサー
	⑤極キザミ
	⑥粗キザミ
	⑦ソフト食

また、食事形態（2）では十六種類、食事形態（3）では七種類、食事形態（4）では九種類、食事形態（5）では三種類とさまざまな対応ができるようになります。また、介護士、看護師と連携し、提供方法や使用器具類の工夫を行い、食欲の湧く工夫や自立での食事摂取がスムーズにできるようにもしています。

【提供方法の工夫】



【食事形態(5)】

- おやつ

3年前

①市版のおやつ

現在

- ①手作りおやつ
(食物繊維をとる工夫)
- ②水分補給用ゼリー
(黒糖・ボカリ・紅茶)
- ③市版とろみ水

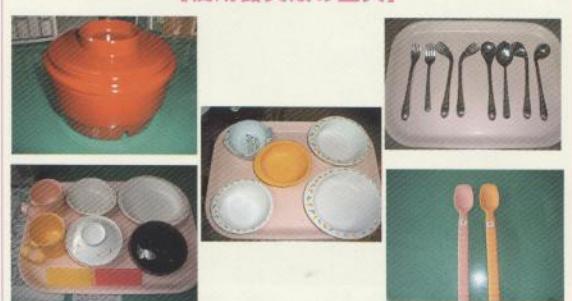
委員会・勉強会・行事の開催

給食委員会・ソフト食の勉強会、給食サービス課ミニティングユニット出張サービスにも積極的に取り組んでいます。

また、連絡ノートを作成し、栄養士と調理士の連携を強化



【使用器具類の工夫】

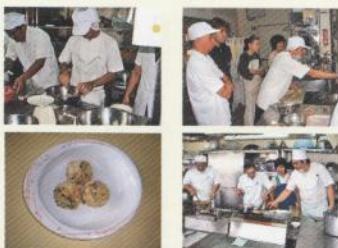


していきます。

ユニット出張サービスでは、ご利用者の前で実演するため（香りがするため）食欲が湧きおかわりなどの要望ができるなど、良い結果がでています。各勉強会、委員会では他種職との連携も増え、ケアする上で目的を一つにする事ができ、チームケアの重要性を再認識させられました。

【ソフト食の勉強会】

月1回開催し 食材選び 仕込み方法 調理方法 試食会を実施



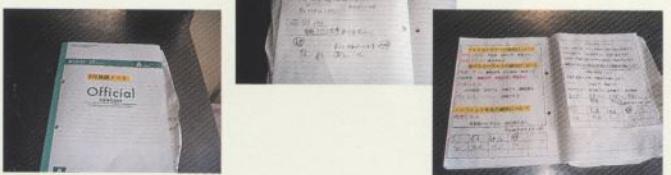
【給食委員会】

- 月1回開催
- 利用者様について
- 食事について（献立内容や行事食について）
- 試食会
- 《参加者》所長・副所長・セクションサポート課 施設サービス課・給食サービス課



【連絡ノートの作成】

- 情報を再確認
- 情報の共有
- 調理師も栄養士も記入する



【ユニット出張サービス】

随時開催し、利用者様の前で実演【香りがする為、おかわりの要望がある】調理師も利用者の顔 名前などを覚えるよい機会になった。介護との連携も増えた。



【症例1】褥瘡

- O氏(85歳・女性・介護度4)
- H18年6月15日 介護老人保健施設より当施設に入所となる。入所時より褥瘡があり週1回の通院継続(食事形態:アチビー キザミ 自力摂取 食事摂取にクラがある主食4割 副食5割)
- H18年6月15日 朝食の牛乳を飲まない為食べるヨーグルトへ変更
- H18年6月20日 自助食器検討 使用開始
- H18年6月30日 副食の検討
- H18年8月15日 主治医より低蛋白血症の早期回復への食事の指示。
- H18年8月15日 主食をジューシーへ変更 ウムニーなども時々提供
- H18年8月25日 朝食の食べるヨーグルトをアイソカルゼリーへ変更
- H18年9月1日 主食をジューシーおにぎりへ変更
- H18年9月10日 2Kスープの提供。
- H18年10月1日 褥瘡の治りがよく病院受診が月1回となる
- H18年11月1日 おやつに捕食を提供
- H18年12月18日 病院の定期受診終了

状態 … 他施設より当施設へ入所となり入所時より褥瘡があり週1回の通院継続。褥瘡部分の看護の処置と介護の定時の体位変換のケアを実施中。

食事 … 主食アチビー・副食キザミ

「症例報告」

氏名 … O氏(八十五歳)女性、要介護度4

【給食サービス課 ミーティング】

- 月1回開催され、利用者様について検討をする。
- 業務内容の確認と見直し
- この1ヶ月を振り返ったり、来月の目標や伝達などを共有し検討する。
- 献立について検討をおこなう。

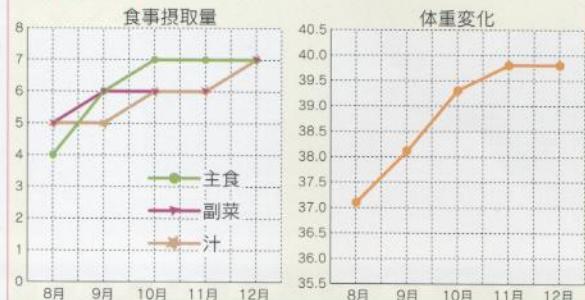
二食、自立摂取で食事摂取量にムツがありました。

対応 … 主治医より低栄養状態の回復への指示があり、摂取量の維持、増に向け取り組みが開始となりました。牛乳の変更や主食の変更自助食器の検討など捕食の提供を行

【効果②】



【効果①】



「まとめ」

利用者様、個人の状態に合わせた食事を提供していくためにには、給食業務に携わる栄養士や調理師も、ご利用者の身体機能の変化や摂取嚥下機能について理解し、普段から食事場面に参加したり、交流を図ったり、行事などに積極的に参加し、少しでもご利用者様と接する事でご利用者様の顔の見える食事の提供、美味しい食事の提供を心がけて行きたいと思います。

また、医師・看護・介護など他種類と連携し共通理解を図りながら、より良いケアができるように、給食サービス課から出来る事。気づきを大切にして行きたいと思います。

入所から四ヶ月後には病院受診も月一回、六ヶ月後には病院受診終了となり褥瘡の治りがでなってきました。

いました。

効果 … 食事形態、提供方法の工夫をする事で食事摂取量も増え、体重の増加も褥瘡が少しずつ小さくなっています。

むらあしひ～「大名むらあしひ」で子ども達は芸達者

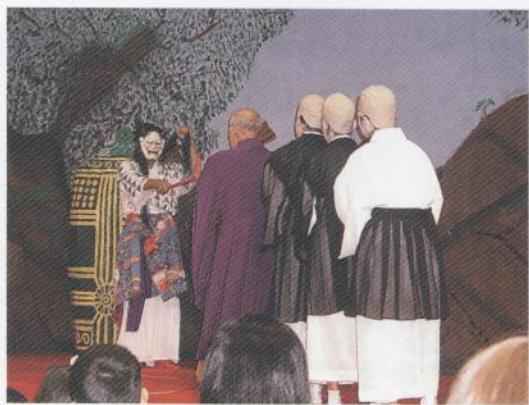
「大名むらあしひ」は、大名地域福祉推進会(老人ホーム大名・大名小学校・各自治会等)の主催で、毎年一月下旬に開催され、今年度で第八回目。大名町には、多くの芸達者な方がいらっしゃるので、その貴重な経験を活かして、沖縄の伝統芸能を楽しみ、沖縄の文化の大切さを子ども達の世代へつないでいく目的で開催されました。

プログラムは、三部構成となっています。

一部「あしひの部」は、お年寄り達が、「子ども達へ竹トンボ・水てつぼう等の作り方を教え皆で楽しむ」、二部「みーぐすいの部」は、「むらあしひのメインである芸の発表会となっています。

大名児童館で活動している親子三線クラブによる発表、若杉保育園・大名保育所の園児たちによる和太鼓やおゆうぎ、生涯学習館児童達による英語劇や踊り、地域にある琉舞研究所の子ども達による琉舞、空手道場の子ども達の空手演舞、それに地域で活躍しているプロの先生方の琉舞や

日舞、第一回地役員によるマ



組踊「核心鐘入」の一場面

ミドーマー等々バラエティーに富んだプログラムが観客の皆さんに大好評です。

三部「ぬちぐすいの部」は、おでん鍋を囲んで出演者、関係者が一堂に集い、反省と今後の取り組みなどについて交流を深め、公演成功的なをわかち合います。

組踊「核心鐘入」は、将来的には、子ども達に引き継ぎ、大名の文化の一つにしたいと願望しています。今後とも、老人ホーム大名・大名小学校、推進会は、「支え合い助け合いのまちづくり」を合言葉に協働の精神で誰もがいつまでも安全で安心して暮らせる地域づくりに努力していくたいと思います。

大名地域福祉推進会
事務局長 宮国 泰雄



参加者にマイクを向ける山城初子さん

ボランティア紹介

支援ボランティアエンジニア

一緒に歌おう!

毎月第四金曜日にギター弾き語りによる「支援ボランティアエンジニア」が谷茶の丘・雅で活動を行っています。入居者・ショートステイ利用者と童謡を中心に歌い、時には手遊びなどを入れながら過ごしています。支援ボランティアエンジニアの親しみやすい雰囲気と参加者のリクエストにできるだけ応えてくださる姿勢も好評で、楽しい時間を提供していただいております。

お忙しい中、参加者が喜んでくれたうとの思いで、活動してくださることに感謝と共に、今後とも活動と一緒に盛り上げていけたらと思います。



5月から9月までの
主な行事

5/11(日)老人ホーム大名(父・母)の日の行事

5/17(土)第六六回ふれあい交流会
5/18(日)グリーブホール母の日会



8/17(日)老人ホーム大名防災総合訓練
8/7(木)老人ホーム大名・御靈祭り
7/19(土)第六八回ふれあい交流会
7/25(金)第三回ホーム喫茶

トピックス

那覇市社協が主催し、市内の中・高校生を対象に約四百名の学生が市内の事業所で、ボランティア活動を開きました。大名では八月五日から三日間行われ、首里中学校三年生六名と、首里東高校一年生二名の計八名の女生徒が参加しました。活動の歴史は古く、大名では一六〇年目を数え、多くのボランティアを育成してきました。当初は「あけもどろワーキャンプ」と題し、約五〇名の学生が、三泊四日の宿泊で行われていました。

活動を通して、福祉や医療に関心を持つた生徒が、介護士やソーシャルワーカー、看護師になって再会することもあります。生徒の皆さんには貴重な体験になっているようです。

一生の思い出になった経験 なはサマー ボランティア2008



「デイサービスの利用者の方と一緒に！」

今年四月から、特別養護老人ホーム大名で一年間ボランティアとして活動させて頂いています。私が活動を開始してから早くも半年が過ぎ、これまで主にデイサービスの事業所で活動し、楽しい毎日を送っています。また、利用者の方々や、職員・ボランティアの方々等との出逢いは、自分の人生の中での宝となっていました。これからも、沖縄の言葉や文化を理解し、残り半年間、充実した毎日を送ることと、自分の成長のために頑張ります。

活動半年間を振り返って 一年間ボランティア

石川拓也(山形県出身)



平成二十年六月七日、恩納村前兼久ハーリー大会に、谷茶の丘・雅の男女職員チームが参加。女子チームは初出場で見事三位入賞しました。職員は、大会二か月前から猛練習し、大会当日は、谷茶の丘、大名両施設御利用者の盛大な応援を頂き、見事三位になる事が出来ました。来年は、優勝を狙つて頑張ります。



事業所紹介

大名居宅介護支援事業所

ケアプラン作成はお任せください！

特別養護老人ホーム大名には、ケアプランの作成を支援する居宅介護支援事業所が一ヶ所あります。

老人ホーム内にある大名居宅介護支援事業所は、平成十二年の介護保険スタート当初から業務を開始し、専任が五名、兼務二名の経験豊かなケアマネジャーが親身に相談を承っています。

もう一ヶ所の事業所である大名居宅

介護支援事業所（長田）は、那

霸市長田にあり、平成十五年七月に開設されました。現在、ケアマネが四名在駐し、那霸市内だけではなく、離島支援にも力を入れています。

在宅で介護サービスを利用する場合は、ケアマネジャーに介護計画の作成を依頼する必要があります。もし介護保険を利用したい方や、よく解らないけど説明を聞いてみたいという方がいらっしゃいましたら、私たちにお気軽にご連絡下さい。私ども丁寧にお答えいたします。



私たちがプラン作成のお手伝いをいたします

大名居宅介護支援事業所

☎098-886-5070

(代表番号)

担当:山内

大名居宅介護支援事業所(長田)

☎098-833-6139

担当:新城

社会福祉法人 ゆうなの会の事業内容

<http://www.yuunanokai.or.jp/>

特別養護老人ホーム 谷茶の丘.雅

〒904-0412 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-7
TEL.098-966-2323(代) FAX.098-966-8162
E-mail tancha@yuunanokai.or.jp

- ショートステイ谷茶の丘.雅
- 谷茶の丘指定居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)
- 谷茶の丘地域相談センター
- 訪問介護ステーション谷茶の丘(ヘルバーステーション)
- デイサービスセンター谷茶の丘
TEL098-966-2211



当法人のサービスや福祉に関する相談窓口を設置しています。担当者:照喜名重寿(地域連携担当) ☎098-886-5070

特別養護老人ホーム 大名

〒903-0802 沖縄県那霸市首里大名町1-43-2
TEL.098-886-5070(代) FAX.098-885-1186
E-mail yuunanokai@yuunanokai.or.jp

- ショートステイ大名
- グループホームぬくぬくの家
- 大名指定居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)
- デイサービスセンター大名 TEL098-884-9188
- 予防デイサービスセンター大名
- サテライトデイサービス大名
- 訪問介護ステーション大名(ヘルバーステーション)
- 大名訪問看護ステーション
- 介護タクシーゆうな
- 大名指定居宅介護支援事業所(長田)(ケアプラン作成)
那霸市長田1-12-36 TEL098-833-6139
- 大名デイサービスセンター(ながた)
那霸市長田1-13-50 TEL098-833-6420
- 大名訪問介護ステーション(長田)
那霸市寄宮147 TEL098-835-9400
- 大名デイサービスフレンドふるじま
那霸市字古島454-17 TEL098-884-9177